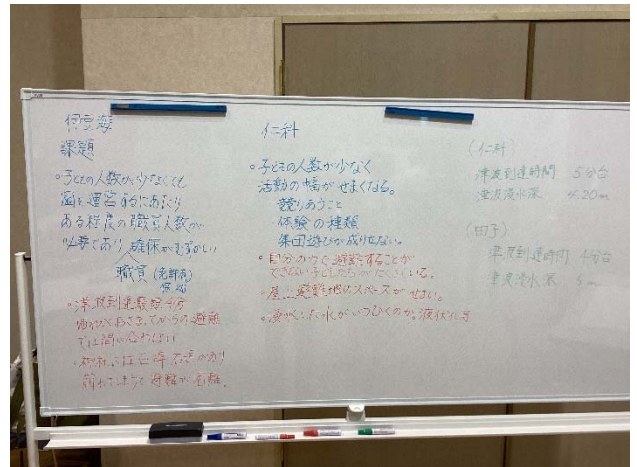


第2回認定こども園のあり方を考えるワークショップを開催しました。

7月22日（土）に第2回ワークショップを開催しました。

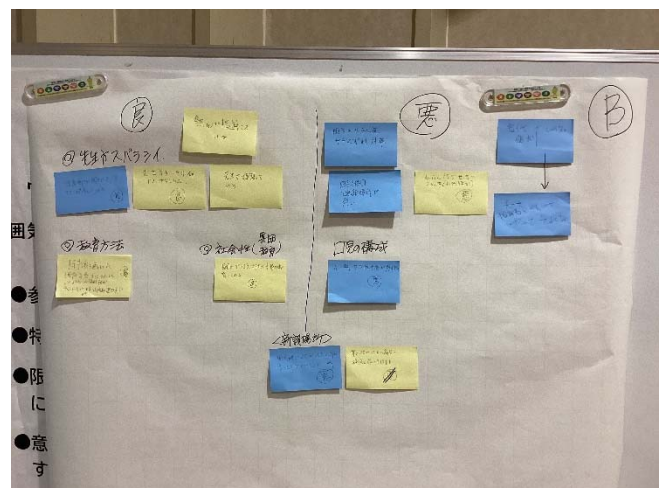
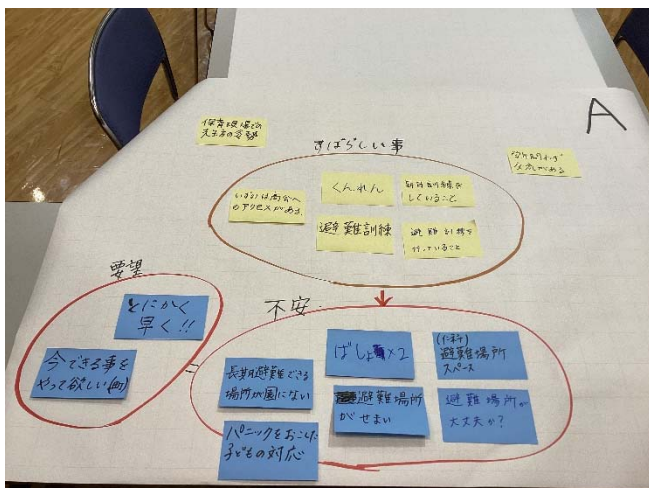
第1回で出された意見を踏まえ、第2回では、仁科・伊豆海認定こども園長から、それぞれの園の現状や非常時の対応について説明を受けた後、こども園での避難訓練の様子を撮影した動画を見たり、東日本大震災の事例に関する説明を受けたりしました。

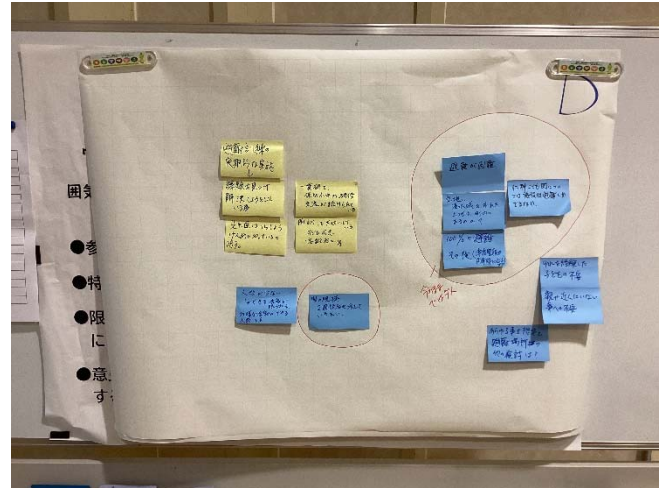
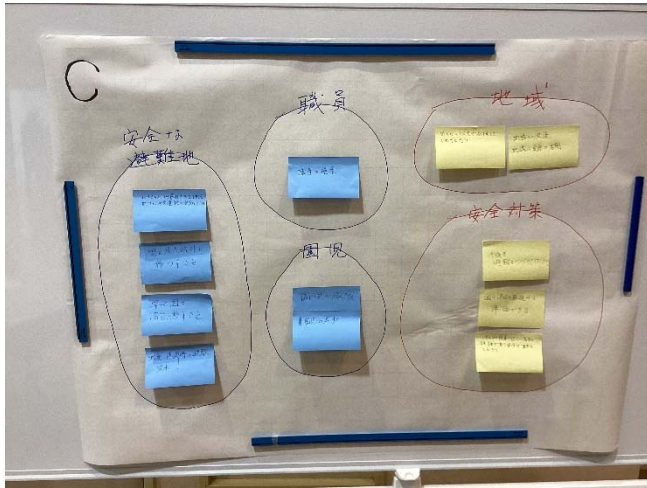


また、「現在の状態」（規模・立地）について、①良いと思うこと、②不安・懸念だと思うことをグループごとに書き出しました。

各班の意見は次のとおりです。

	良いと思うこと	不安・懸念だと思うこと
A班	避難訓練	避難場所 今すぐできること（対応）
B班	先生たちが頑張っている 保育の内容	（伊豆海）がけ崩れ （仁科）屋上避難場所が狭い 保育士が少ない
C班	地域との交流 地域資源の活用 安全対策	安全な避難ができるのか 保育士の確保 今の場所で大丈夫ですか
D班	訓練の定期的な実施と反省 交流	避難が困難 今の場所 （実際に災害が起きた時）親がいない不安 （伊豆海の避難場所の）鳥居が倒れた等 様々なケースを考えた訓練





第1回で出された各班の意見

	小学校に入学するまでに身につけて欲しい力	こども園に期待すること・こども園について知りたいこと
A班	自尊心 自立（律） 人と関わる あいさつ コミュニケーション	西伊豆町ならではの（特色ある）こども園 一人一人が挑戦できる園 防災面の心配のない園 避難にあたって困っていること 園外・保育者が少ない時の防災（避難）の対応 労働環境 自然・地域との関り
B班	人に迷惑をかけない みんなと一緒に遊べる 思ったことを話す ルールがわかる いじめをしない（弱い人を助ける） 好き嫌いが無い 自分のことは自分でできる	園たより 保護者の意見 一人が何人の子どもを見えていますか 時間外保育を有料化しては 今、津波が来たらどうする 苦勞をもっとPRしては 参観日や園の様子を公開しては
C班	人としてのペースを作る 郷土を愛する気持ち 高齢者と交流ができる 津波から逃げる力	高齢者との交流 郷土の歴史 個性の尊重 命の大切さ、思いやり こども園と幼稚園の違い いじめへの対応 ルールは守れている？
D班	聞く力	読み聞かせ

	基本的な生活習慣 あいさつ コミュニケーション 海遊びが楽しめる	外遊びの時間 避難訓練の仕方 デジタル機器の使い方 支援が必要な子 給食 保育士は足りている？
--	---	--